

## 認定介護福祉士養成研修科目「福祉用具と住環境」事前課題内容

### 事前課題No. 1

・受講生自身の情報を「アセスメント表1-1」「アセスメント表1-2（「住宅の見取り図」を除く）」にまとめる（個人情報のため提出不要）。その後テキストP329～345「A建築図面のルールと読み方」を読み込み、「住宅の見取り図」を作成する。以下、PDFデータ「平面図（70代高齢者）」を参考に、【事前課題No1のねらい】に沿ってレポートする（字数の制限なし・指定の事前課題表紙添付・アセスメント表1-2「住宅の見取り図」提出）。

\*現在住んでいる「住まい」に限定することなく、受講生のなじみのある「住まい」であれば、過去住んでいた「住まい」を選択してもらってもよい。ただし事前課題提出の際は、住環境の種類（一戸建て住宅、共同住宅、福祉施設）を明示すること。

#### 【事前課題No1のねらい】

住環境に関する基本的な知識を習得することの前提として、受講生自身の「住まい」を客観的に把握することにより、住環境整備が求められる実践的な支援の「根拠」（見取り図の配置等）に意図的に気づく。

〈住環境を介護の目線で捉える〉

住環境は概ね、一戸建て住宅、共同住宅、福祉施設に分類される。

住環境を個別空間にみていくと、居室エリア・非居室エリア・屋外エリアがあり、居室は建築基準法で採光・換気・排気・天井高さなど居住するために最低限の規制がある。他のエリアも規制があるが居室ほどではない。

①居室エリア：寝室・居間・高齢者室・子供室・台所、食卓 など

②非居室エリア：玄関・廊下・階段室・浴室・洗面室・便所・ユーティリティ など

③屋外エリア：玄関アプローチ・庭・縁側・バルコニー など

I 上記の①、②、③のそれぞれ3ヶ所以上の「段差」「手摺」「開口部→建具の種類、幅」のサイズ等を調べて、高齢者や身体障害者に快適な住環境になっているかどうか考察しなさい。

II また、介護を伴う場合はどのような改善点が必要なのか「段差」「手摺」「開口幅」以外の箇所も含めて快適な住環境を提供することを考察しなさい。

III さらに、外部から居住環境へのアプローチについても考察しなさい。

具体例：一戸建て住宅の場合→ 門扉（或は駐車場）から玄関 など

共同住宅の場合→ エレベーターの有無 階段の使用勝手 など

\*事前課題No1に関する質問については、直接担当講師へメールで照会してください。  
外間千博（ほかま かずひろ）[hokama-kazu@minos.ocn.ne.jp](mailto:hokama-kazu@minos.ocn.ne.jp)

## 事前課題No. 2

・事前課題1を踏まえて、受講生自身の「ICF整理シート」を作成する（個人情報のため提出不要）。その後作成した「ICF整理シート」を踏まえて、特に「環境因子」を中心に、受講生自身が気づいたことをレポートする（字数の制限なし・指定の事前課題表紙添付）。

\*研修の際は、受講生自身の「ICF整理シート」を説明していただくことがありますので、予めご了承下さい。

### 【事前課題No2のねらい】

受講生自身の「ICF整理シート」を踏まえて、「住環境」「福祉用具」である「環境因子」が、「促進因子」⇔「活動」、あるいは「阻害因子」⇔「活動制限」、につながることに意図的に気づく。

\*事前課題No2に関する質問については、直接事務局へメール等で照会してください。  
[okikaigo@gmail.com](mailto:okikaigo@gmail.com)

## 事前課題No. 3

・受講生自身の自職場において、利用者（患者）が実際に利用している福祉用具の使用状況（車いす・歩行器・杖・リフト・スライディングボード・スライディングシート等）について、「記入例1」を参考に、別紙シート「福祉用具使用状況調査表」にまとめる（提出の際は、個人情報に留意するとともに事前に自職場の了解を取り付けておくこと）。その後「福祉用具使用状況調査表」の結果を踏まえて、受講生自身が気づいたことをレポートする（字数の制限なし・指定の事前課題表紙添付）。

\*研修の際は、別紙シート「福祉用具使用状況調査票」を説明していただくことがありますので、予めご了承下さい。

### 【事前課題No3のねらい】

福祉用具に関する基礎的な知識を習得することの前提として、受講生自身の自職場における「福祉用具の使用状況」を客観的に把握することにより、福祉用具を活用した実践的な支援の「根拠」（利用者の障害の程度による福祉用具の選定と福祉用具を活用する際のリスク）に意図的に気づく。

\*事前課題No3に関する質問については、直接担当講師へメールで照会してください。  
金城知子（きんじょう ともこ）

[t-kinjo@group.omotokai.jp](mailto:t-kinjo@group.omotokai.jp)